

あこう



市議会だより

第150号



平成31年1月4日発行

迎春

- 2～3P 議長新年あいさつ
議員から新年の抱負
- 4P 平成29年度決算審査
- 5P 11月定例会より
防災・減災に資するインフラ整備促進のための財源確保等具体的な対策を求める意見書
一般質問者と質問事項
- 6～7P 議案等の議決結果・議員別賛否
7P 相生・赤穂広域幹線道路整備促進協議会と幹線道路・河川整備特別委員会が県へ要望書を提出
議員研修会の開催
議会活性化に関する取り組み
- 8P 平成30年議会のあしあと
議会活動状況
編集後記



ロッキングハム市公式・市民訪問団 表敬訪問



新年のごあいさつ

赤穂市議会議長 瓢 敏雄

平成31年の輝かしい新春を、すがすがしい気持ちでお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、7月豪雨や台風、地震などの自然災害により、多くの尊い生命や財産が奪われました。改めて災害に強いまちづくりの推進を図る必要があると感じております。

本市では、宝島社発行の「田舎暮らしの本」におきまして「子育て世代が住みたい田舎部門」の近畿エリア1位に選ばれ、子育て支援、定住施策の取り組みが高く評価されました。また、子育て世代包括支援センターの新設や塩屋幼稚園での3歳児保育の実施など、更なる子育て支援の充実を図っております。

しかしながら、本市の人口は4万8千人を割り込み、人口減少に歯止めがかかっていない現状もあることから、子

育て支援の充実にあわせ、地域資源を活用したまちづくりや地域ブランド力の強化、交流人口の拡大を図るなど、様々な施策の展開が求められております。

また、市民の皆様の悲願であります高取峠のトンネル化につきましては、関係機関等へ粘り強く要望していく一方で、産業廃棄物最終処分場建設計画につきましても、今後関係団体と連携し、建設の阻止に向けて引き続き取り組んでまいります。

市議会といたしましては、今後も市民の皆様の声に耳を傾け、誰もが安全に安心して心豊かに暮らせる赤穂市の実現に向けて議員一同全力を尽くしてまいります所存です。

結びに、市民の皆様のご健勝、ご多幸を心からご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

議員から新年の抱負

(掲載は議席番号順)



汐江 史朗

子育てしやすいまち、災害に強いまち、住みやすいまち、市民の皆様の声をよく聴き人口減少に歯止めをかけ「元氣な赤穂」をめざします。



榎 悠太

あけましておめでとうございます。老若男女みんなに優しく活力あるまちづくりに努めてまいります。今後ともご指導ご鞭撻の程よろしく申し上げます。



田淵 和彦

謹賀新年
医療・福祉・災害・環境・人口減少対策等直面する課題とどう向き合うかです。市政に対し多くの皆さんが関心を持って頂く取組みをしたい。



小林 篤二

平和の国-日本、憲法9条があつてこそ。安倍9条改憲を阻止し、憲法をいかす政治をめざします。



木下 守

市民を取り巻く環境問題、防災対策がますます重要になってきています。将来に希望と安心がもてるよう全力で取り組んでまいります。



山野 崇

今年で議員任期も半分をすぎようとしています。初心を忘れず残りの任期をしっかりと取り組んでまいります。



西川 浩司

議員活動三年目を迎えて、初心を忘れずに、このまちを、次の世代に引き継ぐために全力で議会活動に取り組んでまいります。



奥藤 隆裕

新年もまた、去年の続きです。
政治ニ固陋ノ癖アリ
正月にそんなことを考えました。



山田 昌弘

議員生活7年目を迎えます。初心を忘れず、皆様の声を、しっかり受け止め、地域の課題解決に向け、全力で取り組んでまいります。



前田 尚志

明けましておめでとうございます。安心、快適でうるおいのあるまちを目指し、スポーツの推進、健康づくり、いきがづくり等に取り組んでまいります。



土遠 孝昌

新年おめでとうございます。人口減少、少子高齢化と厳しい財政状況ですが、市民の皆様が、今後も安全・安心して暮らせるまちづくりに取り組みます。



有田 光一

あけましておめでとうございます。人口減少が進む中、市民のみなさんと共に叡智を絞り、元気で明るい、住みやすい「赤穂」のまちづくりに努めます。



川本 孝明

産廃は大切な飲み水を汚し安全・安心で暮らせる赤穂市を取り返しのつかないものにしてしまいます。何としても市民の皆様と力あわせて阻止しましょう。



前川 弘文

住民の声を「我が事」と考える姿勢で、予防と健康をキーワードとし、防災・減災、子育て、介護、活動寿命の延伸などの政策展開に注力してまいります。



家入 時治

高齢化社会における移動手段の確保、認知症対策や地域医療・介護の推進、病児保育や多子世帯支援など子育て支援の拡充、観光・産業の活性化を！



竹内 友江

毎日の暮らしの中で500回から1500回の判断をしているそうです。市民の皆様にとって「良いことなのか」を基本に行政判断をしていきます。



釣 昭彦

新年を迎え気持ちも新たに、安全・安心に暮らせる街づくりを目指してまいります。災害時には的確に対応出来る強い街づくりに取り組んでまいります。



瓢 敏雄

昭和、平成、そして次の時代へ。来年の東京オリンピックへの気運も高まります。生まれ、住んで良かった赤穂を創るため、全力で課題に取り組みます。

年賀状等あいさつ状の禁止について

議員は、選挙区内の皆様に対し、答礼のための自筆によるものを除き、年賀状等の挨拶状を出すことが禁じられていますので、ご理解をお願いいたします。





平成29年度 決算の審査



予算執行は行政効果をあげたか

11月定例会の初日に、決算審査等の経過並びに結果について、決算特別委員長から報告されました。その後、委員長報告に対する質疑、討論を経て、表決の結果、決算については、一般会計、4特別会計（国民健康保険事業、介護保険、駐車場事業、後期高齢者医療保険）に係る合計5議案については、賛成多数で、その他の7議案については、全会一致で認定しました。（詳細は6ページを参照）

なお、10月25日（木）には、市長に対し以下の項目について総括質問を行いました。

総括質問

市民病院の経営改善に向けた取組みについて

市長 平成29年度の決算と市民病院第二期構想を比較した場合、約4億8千万円の悪化となっている。これは、常勤医師の不足により診療体制が十分に確保できなかったことにより、入院、外来患者数が大幅に減少したことが主な要因であり、現在様々な角度から経営改善に向けた取組みを進めている。

経営改善の最重要課題は医師の確保であり、関連大学にとらわれず訪問し、派遣依頼に努めている。また、日本医師会等へのホームページでの求人募集、医師人材の紹介会社等を活用し、平成31年4月から整形外科、麻酔科、病理診断科に常勤医師が派遣される予定である。また、新棟の活用については、広報による周知やチラシの配布、企業や近隣市町の開業医への訪問など営業活動を行っている。夜間透析の実施については、課題も多いため、アンケート調査を行ったうえで検討したい。午後診療については、現在予約又は紹介による診察を中心に行っているが、小児科、内科系診療科において、初診患者の午後からの診察を検討している。経営企画室の運営については、病院長の指示に基づく情報収集、経営企画提案等を行っており、医療系コンサルタントから、集患等に適切なアドバイスを受けたり、専門コンサルタントと共に医薬材料等の価格交渉を行い経費の縮減に努めている。

今後の病院経営については、民間医療機関とは違う地域における公立病院の役割を担い、市民の安全・安心の最後の砦としての病院となるべく、全職員が一丸となって、経営改善に取り組んでいく。

問 患者の送迎サービス実施の検討について

答 コミュニティバスの運行状況や診療所の運営状

況を加味し、バスの購入等費用面を勘案し検討したい。しかし、公立病院は民間の医療機関を圧迫することは基本的に適切でないと考えており、また地域医療支援病院として各医療機関から紹介のあった重篤な患者を集患し治療することを原則としていることもあり、医師会との調整も必要である。

問 市長（病院事業管理者）の今後の市民病院の在り方、経営の考え方について

答 公立病院を取り巻く環境は非常に厳しいが、赤穂市民の安全・安心の最後の砦として、経営破たんを起こすことのないよう回避すべく努力が必要であり、常に危機感を持って臨んでいる。また、兵庫県西南端の中核病院として、地域医療を担うため、医師確保にも積極的に動き、市民病院として目指すべきものは何か、管理者である自治体の長としてどうあるべきかを十分意識し臨みたい。

決算特別委員会

委員長	前川 弘文	委員	山野 崇
副委員長	前田 尚志	〃	西川 浩司
委員	榊 悠太	〃	川本 孝明
〃	田淵 和彦	〃	釣 昭彦

【審査日程】

9月27日（木）	市民病院、上下水道部
10月4日（木）	議会事務局、会計課、監査委員事務局、選挙管理委員会・公平委員会事務局、総務部、市長公室（危機管理監含む）
11日（木）	市民部、健康福祉部、建設経済部、農業委員会
18日（木）	消防本部、教育委員会
25日（木）	市長に対する総括質問



11月定例会より

平成30年11月（第4回）定例会を、11月22日から12月7日までの16日間にわたり開催しました。

この定例会において、継続審査中の平成29年度決算の審査等について委員長報告を行い、その後、質疑、討論、表決を経て認定、可決しました。

また、平成30年度一般会計補正予算、専決処分の報告、条例の一部改正、事件決議、人事案件など25議案を審査し、1議案を賛成多数で可決、24議案について全会一致で承認、同意、可決しました。（詳細は6頁参照）

一般質問は、12月6日、7日の両日で行われ、8名の議員が登壇し、明石市政を質しました。

なお、1件の意見書を全会一致で可決しました。

防災・減災に資するインフラ整備促進のための財源確保等具体的な対策を求める意見書（一部抜粋）

近年、豪雨や地震による大規模災害が頻発している。大規模災害はいつ起きてもおかしくない状況にあり、防災・減災に対する取組を最大限加速させる必要がある。

本年6月に土木学会が発表した報告書では、事前に公共インフラ対策を行うことで、経済被害が3分の1から6割程度軽減できることが示され、7月豪雨では、兵庫県において取り組んできた防災対策の効果が発揮された。

このことから、災害被害の軽減、災害後の経済活動の迅速な復旧につながるインフラの整備等をさらに推進していく必要がある。

国においては、防災・減災対策をより一層強力に進めるため、下記事項に取り組まれるよう強く要望する。

記

- 1 発生確率が高まる南海トラフ地震などの津波に備えた「事前防災」の観点から、対策に必要な予算措置を講ずること。
- 2 平成30年7月豪雨、台風21号など、激甚化・多発化する災害を踏まえ、防災事業を計画的に実施していくため、治水対策、高潮対策、土砂災害対策、道路防災対策等に必要予算措置を講ずること。
- 3 災害時の機能保全、安全性確保の観点からも、社会基盤施設の老朽化対策や適正な維持管理に必要な予算措置を講ずること。
- 4 国難をもたらす巨大災害に備え、発災後の救援支援活動への支障や社会経済活動の機能不全などを回避するために必要となる交通・運輸基盤の整備を促進すること。

平成30年12月7日

兵庫県赤穂市議会
議長 瓢 敏雄

一般質問者と質問事項（質問順）

釣 昭彦議員

- 観光行政の今後について
- 農業の6次産業の考え方について

榊 悠太議員

- 地域包括ケアシステムの現状と今後について
- 介護予防事業について
- 所有者不明土地について

前川 弘文議員

- 産後うつ予防として産後ケアの拡充と孤立させないアウトリーチの一層の強化について
- 心の健康状態をチェックできる「こころの体温計」の導入について

山田 昌弘議員

- 有年駅周辺まちづくりについて
- 今後の赤穂市消防の体制について

川本 孝明議員

- 第8次赤穂市行革の中で市民病院独立行政法人化について調査検討とあるが導入すべきではない

木下 守議員

- 野良猫による被害を減らす取り組みについて
- 斎場の待合ホールの有効活用について
- 高山墓園の利用PRについて

竹内 友江議員

- 認知症施策について
- ふるさとづくり寄付金と返礼品について
- 市営住宅空き家の利用方法について

小林 篤二議員

- 市内循環バスについて
- 福浦・西有年産廃計画について
- 高すぎる国民健康保険税の軽減について





11月(第4回)定例会議案等の議決結果・議員別の賛否

賛成：○ 反対：×

議案等番号	件名	議決結果	汐江史朗	榊悠太	田淵和彦	小林篤二	木下守崇	山野浩司	西川隆裕	奥藤昌弘	山田尚志	前田孝昌	土遠孝一	有田孝明	川本弘文	前川時治	家入友江	竹内昭彦	釣昭彦	瓢敏雄
認第1号	平成29年度赤穂市一般会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
認第2号	平成29年度赤穂市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
認第3号	平成29年度赤穂市職員退職手当管理特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認第4号	平成29年度赤穂市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認第5号	平成29年度赤穂市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認第6号	平成29年度赤穂市墓地公園整備事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認第7号	平成29年度赤穂市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
認第8号	平成29年度赤穂市駐車場事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
認第9号	平成29年度赤穂市後期高齢者医療保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
認第10号	平成29年度赤穂市病院事業会計決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認第11号	平成29年度赤穂市介護老人保健施設事業会計決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認第12号	平成29年度赤穂市水道事業会計決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報第15号 専第9号	専決処分の報告について 平成30年度赤穂市一般会計補正予算	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第95号議案	平成30年度赤穂市一般会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第96号議案	平成30年度赤穂市国民健康保険事業特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第97号議案	平成30年度赤穂市職員退職手当管理特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第98号議案	平成30年度赤穂市介護保険特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第99号議案	平成30年度赤穂市病院事業会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第100号議案	平成30年度赤穂市介護老人保健施設事業会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第101号議案	平成30年度赤穂市水道事業会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第102号議案	平成30年度赤穂市下水道事業会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第103号議案	赤穂市福祉医療費助成条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第104号議案	赤穂市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第105号議案	赤穂市立駐車場の指定管理者の指定に係る議決変更について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第106号議案	赤穂市固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第107号議案	平成30年度赤穂市一般会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第108号議案	平成30年度赤穂市国民健康保険事業特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第109号議案	平成30年度赤穂市職員退職手当管理特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第110号議案	平成30年度赤穂市介護保険特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第111号議案	平成30年度赤穂市病院事業会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第112号議案	平成30年度赤穂市介護老人保健施設事業会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第113号議案	平成30年度赤穂市水道事業会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第114号議案	平成30年度赤穂市下水道事業会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長のため、表決には加わりません。



賛成：○ 反対：×

議案等番号	件名	議決結果	汐江史朗	榭悠太	田淵和彦	小林篤二	木下守崇	山野浩司	西川隆裕	奥藤昌弘	山田尚志	前田孝昌	土遠孝一	有田孝明	川本弘文	前川時治	家入友江	竹内友江	釣昭彦	瓢敏雄	
第115号議案	議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長のため、表決には加わりません。
第116号議案	特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第117号議案	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第118号議案	赤穂市学校給食調理員の給与の特例に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
意見書審議結果																					
第 2 号	防災・減災に資するインフラ整備促進のための財源確保等具体的な対策を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

11月(第4回)定例会報告案件

報告番号	件名
報第16号	専決処分の報告について
専第10号	公用車の交通事故に係る和解及び損害賠償の額の決定について

相生・赤穂広域幹線道路整備促進協議会と幹線道路・河川整備特別委員会が県へ要望書を提出

平成30年10月26日(金)、相生・赤穂広域幹線道路整備促進協議会が、兵庫県庁と西播磨県民局へ高取峠トンネルの事業化及び県道竜泉那波線の整備促進について、また、幹線道路・河川整備特別委員会が安全で円滑な交通体系の確保や地方創生によるまちづくりの推進のため、兵庫県庁と西播磨県民局へ、赤穂市内の幹線道路や河川・砂防えん堤の整備促進、また国道250号高取峠トンネル化並びに4車線化について社会基盤整備プログラムへの位置づけについて要望しました。



議員研修会の開催

市議会では、少子化が進む中、地域ぐるみでの子育てのあり方を考える上で、子育てを核としたコミュニティとしてのまちづくりについて研修会を開催しました。

日時 平成30年11月19日(月)午後1時30分～

場所 赤穂市役所 6階大会議室

講師 関西福祉大学

学長 加藤 明 氏

演題 地域総ぐるみの子育てカレッジ

～関西福祉大学 赤穂キャンパス構想～



議会活性化に関する取り組み

各常任委員会と住民(団体)との意見交換会

(民生生活委員会)

日時 平成30年11月15日(木)午後3時～5時

テーマ 子ども食堂の現状と課題について

相手方 あこう子ども食堂、普門寺子ども食堂及びボランティアスタッフ



平成30年議会のおしあと

◆ 議会の開催状況

区分	会期	本会議日数	質問者数	
定例会	第1回(2月)	27	6	5
	第2回(6月)	19	4	9
	第3回(9月)	18	5	10
	第4回(11月)	16	4	8
	計	4回	80	19
臨時会	2回	2	2	-
年間合計	6回	82	21	32

◆ 委員会等の開催状況

名称	委員会			協議会	
	会期中	閉会中	合計		
常任委員会	民生生活	5	1	6	6
	建設水道	5	1	6	16
	総務文教	5	1	6	6
	合計	15	3	18	28
特別委員会	幹線道路・河川整備			2	
	決算			6	
議会運営委員会				19	
会派代表者会				13	
議会報編集委員会				11	

◆ 請願・意見書の審議結果

区分	内容	結果
請願	1 治安維持法犠牲者国家賠償法(仮称)の制定を求める請願書	不採択 賛成少数
	2 少人数学級の推進などの定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2019年度政府予算に係る意見書採択の要請について	採択 全会一致
意見書	1 少人数学級の推進などの定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2019年度政府予算に係る意見書の提出について	可決 全会一致
	2 防災・減災に資するインフラ整備促進のための財源確保等具体的な対策を求める意見書	可決 全会一致
決議	2 2025年国際博覧会の誘致に関する決議案の提出について	可決 賛成多数

議会活動状況

11月/

- 8日・全国市議会議長会 社会文教委員会(東京)
- 9日・第249回播但市議会議長会(豊岡市)
- 13日・議会運営委員会
- 14日・兵庫県議会行政視察(来庁)
- 15日・議会運営委員会
 - ・会派代表者会
 - ・議会報編集委員会
- 19日・議員研修会
- 20日・徳島県鳴門市議会行政視察(来庁)
- 22日・本会議[第4回定例会開会]
 - (決算表決・報告・議案説明、人事案件等)
- 26日・本会議(議案質疑等)
- 27日・民生生活委員会(付託議案審査)
- 28日・建設水道委員会(付託議案審査)
- 29日・総務文教委員会(付託議案審査)
 - ・会派代表者会
 - ・議会運営委員会
- 30日・西播磨市町議長会講演会(姫路市)

12月/

- 6日・本会議(一般質問6名)
- 7日・本会議(一般質問2名・議案表決等)
 - [第4回定例会閉会]
 - ・議会報編集委員会
- 11日・ロッキングハム市公式・市民訪問団来庁(議場)
- 17日・議会報編集委員会
- 18日・建設水道委員会協議会
- 19日・赤相農業共済事務組合議会(赤穂市)
- 20日・議員研修会(演題:質問力を高める、議会力にかす)
- 28日・東備西播定住自立圏形成推進協議会

編集後記

新年あけましておめでとうございます。
皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。
今年も、皆様がより議会に関心を持っていただけるような紙面づくりに努めてまいりますので、よろしくお願いたします。